

京都橘学園生協 あつまれ！下宿生の森



[新学期]

取り組み概要

日時：2022年4月6日(水)
 場所：京都橘大学啓成館
 参加者数や組合員の反応：新入生19人が参加。最初は緊張が見られたが、レクリエーションを通して仲を深めていた。

背景や概要：下宿を始める新入生の組合員が、安心して楽しく大学生活を送ることができるよう役立つ知識を提供したり、下宿生どうしが仲良くなるきっかけ作りを作ったりした企画。

下宿生がいつでも助け合える

コミュニティ形成の場

POINT.1 下宿生活に役立つ知識を提供



この企画では、下宿生活に役立つ情報がたくさん提供されていました。PPTにまとめた発表だけではなく、動画を用いて情報を提供していたのが印象的です。下宿生活で活用できるお手軽レシピの紹介の動画では、先輩学生である学生委員が実際に料理を作りながら、炊事に関するアドバイスなどを発信していました。先輩学生の生活実感をもとに、下宿生活に役立つ情報を分かりやすく伝えることができます。

POINT.2 お互いのよりよい生活に向けて

「あつまれ！下宿生の森」では、情報を提供するだけでなく新入生どうしが下宿生活に役立つ知識を教えあったり、解決方法を一緒に考えたりするコンテンツが用意されていました。「防災」「安全」などのカテゴリごとに不安なことを出しあい、新入生や学生委員が知識を共有し、一緒に解決方法を考えていました。新生活を始める組合員がお互いの暮らしについて相談し、問題を解決しあえる機会になっていました。



POINT.3 今後にもつながるコミュニティづくり



これから下宿を始める新入生は、はじめて一人暮らしを始めるということがほとんどで、大きな不安を抱えています。「あつまれ！下宿生の森」は、同じ不安を抱える下宿生どうしが交流し、いつでも助け合えるコミュニティを作ることができる場になっていました。多様なレクリエーションで仲を深め、今後ともつながり続けることができる仲間を作る機会になっていました。